

来場無料

2025年

7/25 (金)

10:00~16:00

生涯学習総合センター
(會津稽古堂)
会津若松市栄町3-50

「介護に関わるすべての方々に、より快適で効率的な現場づくりのヒントをお届けしたい」—その思いから、会津地域のみなさまに向けて、介護テクノロジー機器の体験展示とセミナーを開催いたします。ぜひご来場ください！

介護テクノロジー 体験展示会 inミライノカイゴ

主催：TEAM_CAREWORKERS | 会津若松市 | 一般財団法人ふくしま医療機器産業推進機構

展示機器

電動昇降フルリクライニング、可動式昇降テーブル
マルチポジションベッド

リフト付きシャワーキャリー
安寿温浴シャワー

おむつナビ (排泄管理システム)

かるがる (居室設置できるリフト)

curara® (歩行トレーニングロボット)

Keipu-Sb (移動支援機器)

「移乗です」II (移乗支援機器)

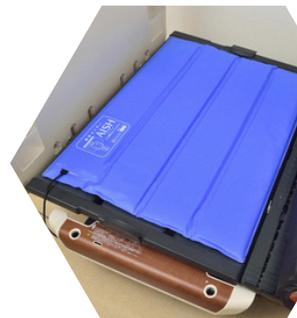
FTcare-i×NBDX (AI搭載記録ソフト)

離床センサーAISH (離床センサー)

けあマルシェ (一元的に管理できるシステム)

マッスルスーツ (移乗支援機器)

ふくしま介護生産性向上支援センター相談窓口



問合せ先

ふくしま介護生産性向上支援センター

TEL:024-954-4035 MAIL:soudan.center@fmdipa.or.jp



介護に関わる全ての方へ――

“現場を守るヒント”を探しにきませんか？

リアルで聞ける！介護生産性向上出張セミナー inミライノカイゴ

生産性向上って何ですか？

なぜ今、介護現場に“生産性向上”が必要なのか？

少子高齢化が進む中、介護の担い手不足が深刻化しています。「人がいないから仕方ない」では、これからの現場は持ちません。しかし、施設の課題が見えてどう改善したらいいかビジョンが見えてくれば、介護の質を落とさずに働きやすさや効率を上げることは可能です。

本セミナーでは、ガイドラインの読み解き方、「生産性向上＝効率化、機器導入」ではない本当の意味や、生産性向上委員会のすすめ方や失敗事例に学ぶ活動方法をお伝えします。

会津地方のみなさま、ぜひご参加ください。

参加費
無料

日時

2025年7月25日（金）13:00～14:00

セミナー終了後、1Fホールで展示中の製品解説ツアーあり

場所

生涯学習総合センター(會津稽古堂) ※現地開催のみとなります

対象

介護従事者、介護に興味のある方

定員

30名 ※先着順となりますので、ご興味がある方はお早めに！

講師

佐藤 稔勝 氏

(株式会社AIZUK 副社長)

昭和57年富士ゼロックス(株)(現富士フイルムビジネスイノベーション)に入社。大手民間企業、医療介護業界のICTの導入と構築に従事。R2年より(公財)介護労働安定センター神奈川支部での支援業務を経て、現在は(株)AIZUK副社長として、介護ロボットの提案、生産性向上支援センターの委嘱を受けICTや介護ロボット導入の伴走支援業務を行っている。これまでの活動を通じて多くの失敗事例に触れ、ICT導入、立ち上げや立て直しの豊富な経験を持つ。

お申し込みはこちら

下記二次元バーコード
からお申し込みください



問合せ先

ふくしま介護生産性向上支援センター

TEL:024-954-4035 MAIL:soudan.center@fmdipa.or.jp